

# 教員が有する学位及び研究業績

令和2年5月1日現在

## 1. 氏名・身分・学歴等

氏名	性	学歴	学位・称号	主たる担当科目
清水 勝昭 (准教授)	男	名古屋学院大学大学院外国語学研究科国際文化協力専攻 修了	修士 (国際文化協力)	自動車工学日本語Ⅱ・日本の自動車事情

## 2. 研究業績

### (1) 著書

著書名	発行所名	発行年月	単共著の別
-----	------	------	-------

### (2) 本学論叢

論文名	発表機関名 (雑誌名) 巻号	発表年月	著
「ねじ」の漢字考	本学論叢第41号	平成23年3月	共
歯車の漢字考	本学論叢第42号	平成24年3月	共
ベトナム語の自動車用語	本学論叢第43号	平成25年3月	単
自動車整備士試験に出現する二字漢字語の調査	本学論叢第46号	平成28年3月	単
自動車整備士試験に出現する二字漢字語の調査2	本学論叢第47号	平成29年3月	単
専門分野の日本語文における字音接辞—自動車整備士試験問題の場合—	本学論叢第48号	平成30年3月	単
外国人留学生に対する自動車整備士教育と外来語	本学論叢第49号	平成31年3月	単

### (3) 学会発表

論文名	発表学会の名称	開催場所 (年月)
外来語の受容における仮名と漢字の文字機能—中国語母語者によるカタカナ語習得困難意識の要因—	日本中国語学会東海支部 例会口頭発表 (単独)	中京大学(H23年11月)

## 3. その他の業績 (研究業績以外の多様な業績)

○教育方法の実践例 (1) 自動車整備を学ぶ外国人留学生向けの特色ある専門日本語教育の実践 (平成21年9月～現在に至る)
○作成した教科書, 教材 (1) 『自動車整備用語日本語中国語対照ハンドブック』(2018年度版): 中国人留学生向けの副教材 (平成30年3月) (2) 『自動車整備用語日本語ベトナム語対照ハンドブック』(2020年度版): ベトナム人留学生向けの副教材 (令和2年3月) (3) 『自動車への日本語文集Ⅱ (第1冊・第2冊)』: 自動車工学科・MSE学科「自動車工学日本語Ⅱ」(留学生科目)の主教材 (令和2年4月)

(4)『日本の自動車事情』—自動車アフターサービス業界の描く新しいビジネスモデル—：自動車工学科・MSE 学科「日本の自動車事情」の主教材（平成 31 年 4 月）

(5)『自動車アフターサービス産業概説』：自動車工学科・MSE 学科「自動車アフターサービス産業概説 I」（留学生科目）の主教材（平成 29 年 4 月）

#### 4. 社会における貢献

○他の学校との連携教育

(1)ベトナム・ハノイにおける日本語教育機関での教育の実践（平成 24 年 11 月～平成 25 年 3 月）

対象者：渡日留学希望のベトナム人日本語学習者

教育内容：日本語初級総合・日本語初中級総合・自動車専門分野の基礎知識・渡日前準備教育

(2)日本語学校において自動車整備専門分野の予備的教育の実践（平成 28 年 3 月～平成 30 年 10 月）

対象者：自動車整備分野で留学を希望する外国人日本語学習者

教育内容：自動車整備専門分野の予備的教育